

NEWS!

女性の政治参画に 重要な法律ができました★



平成 30 年 6 月 21 日、ニュージーランドのアーダーン首相が女の子を出産したことがニュースになりました。アーダーン首相は 37 歳の女性。6 週間の産休中だということです。現役の首相が出産するのは史上 2 人目です。女性の政治分野への参画が遅れている日本の現状を考えると、“首相が 37 歳の女性”というだけでも驚いてしまいますね。

しかし、日本でも女性の政治参画を後押しする「**政治分野における男女共同参画の推進に関する法律**」が 5 月 23 日に施行されました！**国政選挙などで男女の候補者の数を「できる限り均等」にすることが定められています。**施行時にあまりメディアで大きく報道されなかったこの法律ですが、女性の政治分野への参画拡大の第一歩となることを期待したいですね♪



板橋区立男女平等推進センター
スクエア・I (あい)

所在地：板橋区栄町 36-1

グリーンホール 7 階

開館時間：9 時～21 時 30 分

休館日：年末年始、施設点検日など

電話：03-3579-2790

板橋区立男女平等推進センター
スクエア・I 相談室

所在地：板橋区大山東町 32-15 板橋区保健所 5 階

相談時間：月～金、第二土曜 ※総合相談（祝日・年末年始を除く）

相談電話：03-3579-2188

※区内在住・在勤・在学の方が利用できます。

板橋区男女平等推進センターは、板橋区男女平等参画基本条例により、「すべての区民が、個人としての尊厳を重んじられ、性別による差別的な取り扱いを受けることなく、個人としての能力を発揮し、ともに住みよいまちをつくる男女平等参画社会の実現」を目指しています。

板橋区立男女平等推進センター

No.16

I City

～あいしてい～

この通信は、板橋区立男女平等推進センター「スクエア・I(あい)」が発行しています。

2018 年 7 月 13 日発行

特集

夏に被害が増えます！ 性被害に注意！！

痴漢・強制わいせつなどの性被害は、夏に増えると言われています。

特に性被害を受けやすいのは 20 代の女性ですが（警視庁ホームページより）他の年代の女性も、また男性であっても被害に遭う可能性は

あります。被害の発生状況や、

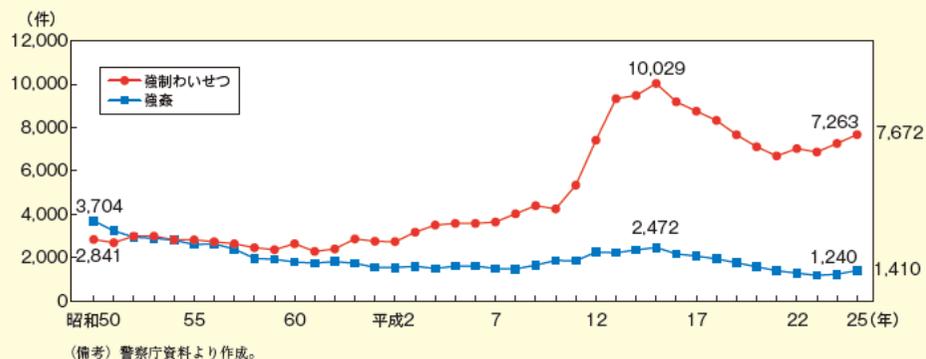
件数、被害を防ぐためには

どうしたらよいか

をご紹介します。



1-3-10図 強姦、強制わいせつ認知件数の推移



出典・参考：内閣府男女共同参画局ホームページ

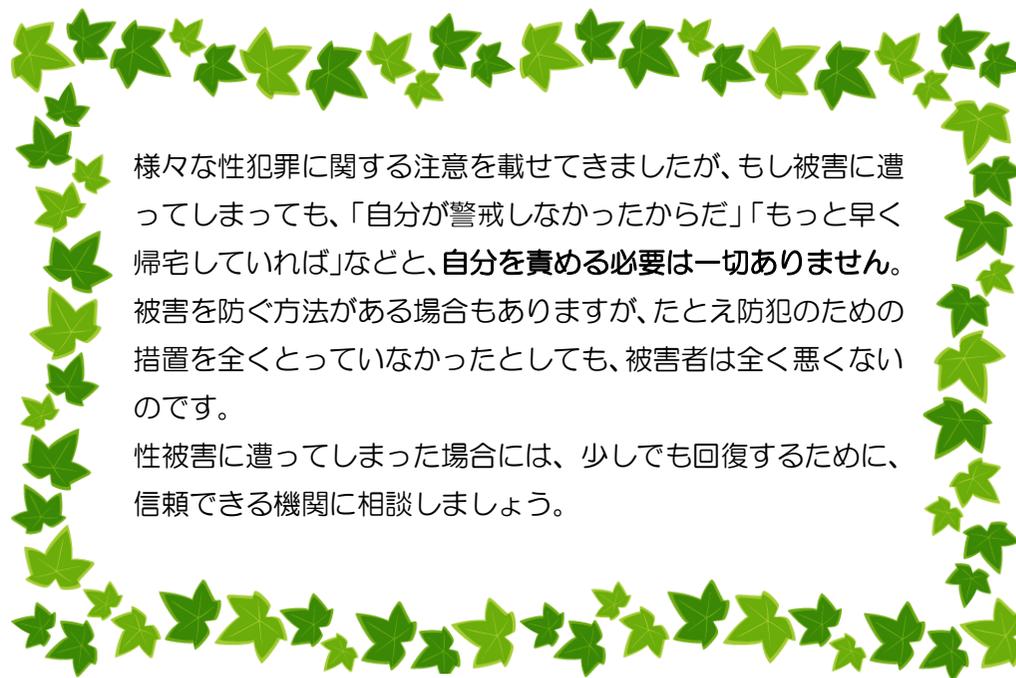
上のグラフは、強姦・強制わいせつ認知件数の推移です。平成 15 年をピークに件数は減少してきていましたが、ここ数年再び増加傾向にあります。なお、このグラフの数字は「認知件数」であり、被害を申告しない人も多いため、実際はもっと多くの被害が発生していると考えられます。

⚠️ こんな場面に注意！！ ⚠️

道路に止まっている車の横を通り過ぎるときに、いきなりドアが開き、車の中に引きずり込まれ、性暴力を受けた。
 ➡ 不審な車が止まっていたら注意しましょう。また防犯ブザーを持ち歩き、緊急時には音が出せるようにしておくとか加害者への威嚇になります。



深夜、人気の無い道で音楽を聴きながら歩いていたら、いきなり後ろから抱きつかれ、スカートの中の写真を撮られた。
 ➡ 音楽を聴きながら歩いていたり、スマホをいじりながら歩いていると後ろから近づいてくる人物に気づかないことがあります。人気の無い夜道では周囲に気を配りながら歩くようにしましょう。



様々な性犯罪に関する注意を載せてきましたが、もし被害に遭ってしまっても、「自分が警戒しなかったからだ」「もっと早く帰宅していれば」などと、**自分を責める必要は一切ありません**。被害を防ぐ方法がある場合もありますが、たとえ防犯のための措置を全くとっていなかったとしても、被害者は全く悪くないのです。

性被害に遭ってしまった場合には、少しでも回復するために、信頼できる機関に相談しましょう。

💧 相談機関一覧 ☂️

相談機関	内容	連絡先・受付時間等
性暴力救援センター (SARC) 東京	東京都および協力医療機関等と連携して 24 時間 365 日、相談を受け付けています。	☎ 03-5607-0799 【相談日時】 24 時間 365 日受付
板橋区男女平等推進センター	家族のこと、自分自身のことなど様々なお悩みの相談を受け付けています。必要に応じて専門の相談機関をご紹介します。	☎ 03-3579-2188 【相談日時】 (総合相談) 月曜～金曜日及び第 2 土曜日 9 時～17 時 ※ 祝日・年末年始を除く

※ 最寄りの警察署でも相談を受け付けています。

※ 警視庁のホームページでは、被害件数など発表や、防犯手段の紹介などを行っています。是非一度ご覧ください。